

【学校部主催】

先輩教えて拡大版を開催！

〔11月17日（火）希望荘大会議室〕

言わずと知れた情報社会。皆さん、進路先の情報はどんどん取り込んで、動いていらっしゃるかと言えば、案外そうでもない。「選択肢は増えているけど、うちの子に合っているのはどっち？」と悩んでいらっしゃるようです。

そこで、育成会で毎月第3土曜日に行っている『先輩教えて!!』の拡大版を企画しました。

題して「障がいのある人の教育と卒業後の生活」。

プレゼンターは、特別支援教育に長年携わり、県の教育委員会でも特別支援教育行政に深くかかわってきた高橋副会長(兼統括施設長)と、育成会の相談支援センターで福祉サービスの計画相談を熱心に担っている米村相談支援専門員。パワーポイントで説明の後は、参加された方の今悩んでいらっしゃることをお尋ねしました。



お悩みの内容を、いくつかご紹介します。

- ①おむつが取れない。(家ではだいぶん失敗しないようになったが、学校ではおむつを外してくれない。)
- ②しゃべることができるようになった喜びからか大人にやたら話しかけて困っている。
- ③本人が学校に行きたがらず、やめたいと言っている。
- ④高等部に入学したが、本人は納得してえず、一般の高校に行きたいと言っている。行かせて大丈夫だろうか？
- ⑤学校で勉強するより働きたいと言う。働いてお金がほしいようだが。
- ⑥卒業後、就労してから後のフォローはしてくれるのだろうか？
- ⑦今のうち（小学生）に、何をさせておいた方がよいのだろうか？



2人の講師と、先輩ママからさまざまなアドバイスが出てきました。

参加された皆さんは、それぞれ熱心に耳を傾けられ、「聞いてもらって少し落ち着いた」、「アドバイスいただいてよかった」と言って帰られた方もいました。

*皆さんから要望があれば、今回のようなテーマを決めた拡大版も続けていきたいなあと思っています。

乞うご期待！